全旋回オールケーシング工法

Rotary casing









オールケーシング工法は、カッタービット付きのケーシングチューブを回転圧入させることにより、 硬質地盤や転石・玉石・岩盤・地中障害が存在する地層でも効率良く掘削することが可能な工法です。 同工法により鋼管杭を直接回転圧入することも可能です。

特徵

- ●回転圧入したケーシング内を掘削する ため、周辺地盤への影響が少ない。
- ●低振動・低騒音での施工が可能。
- ●地表面に出たケーシングで鉛直性を管理できるため、高精度での施工が可能。
- ●掘削した土をそのまま引き上げるので 支持層を目視することができる。



場所打ち杭工事施工要領図

